



学校だより

入善町立飯野小学校

令和3年6月23日

梅の実色づく6月 ～ 学校での子供の姿をどう伝えるか ～

暑い季節に向けて準備をしているのでしょうか。学校周辺の木々の緑は一層深みを増し、どっしりと力強さを感じます。自然界の勢いに負けることなく、元気な飯野っ子は様々な活動に一生懸命取り組んでいます。そんな子供の姿を、家庭や地域の方々に比較的簡単に伝える手段のひとつ、ホームページ(HP)。今回は、このHPについてのお話です。

飯野小学校のHPは、学校からのお知らせ、月の行事予定、日々の出来事や子供の姿を、日記のような形式で更新し、学校の様子をお伝えしているものです。大きな行事はもちろんのこと、日常の学校生活のワンシーンを、デジカメ等でとらえた子供の姿とともにお伝えするようにしています。

HP作成において気を付けていることが二つあります。さて、なんだと思いますか？

一つは、保護者の方々が、あまり目にするような場面を楽しく紹介しようと心がけています。掃除、給食、休み時間等、子供たちにとっては、毎日の学校生活のごく当たり前の場面の紹介ですが、保護者の方々がご自身の子供の頃を思い出しながら見ていただくことや、団らんの折に話題となることを願いながら作成しています。

もう一つは、掲載する子供たちの写真の撮影に気を使っています。HPに載せる画像は、顔と名前が簡単に分かってしまうような画像を極力用いないようにしています。これからも個人情報については、不用意に公開することのないよう十分気を付けながらHPを作成していきたいと考えています。このような理由もあって、画像の人物のサイズがやけに小さかったり、後ろ向きの姿が多かったりするという事に理解を頂けたら幸いです。

新しい生活様式のもと、大人も子供も何かと制約を感じながら日々が過ぎていきます。しかし、元気よくグラウンドを駆け巡る姿や、とても楽しそうに友達と雑巾がけをしている姿からは、子供の時にしか味わえない何かを味わっている、飯野っ子はその真最中であることが伝わってきます。

どうぞこれからも、時間を見つけて飯野小学校のHPを確認してみてください。



元気に「おはようございます！」あいさつ運動

6月14日(月)～18日(金)

新緑の中、さわやかにあいさつ運動が行われました。企画委員会が全校に呼びかけた校内あいさつ運動では、曜日ごとに担当の学年の子供たちが玄関前に並んで、元気よく「おはようございます！」と登校する飯野っ子に挨拶をしました。15日(火)からは、町のあいさつ運動で地域の皆さんも加わり、より多くの「おはようございます！」が響き合っていました。4月の頃よりも、自然に、気持ちのよい挨拶ができるようになってきていると思います。



2年ぶりのプール！みんなで掃除したけれど…

6月14日(月)～18日(金)



落ち葉を丁寧に集めました。

昨年度は、新型コロナの影響で水泳学習ができませんでした。しかし、ウィズコロナの今年度は、対策を講じながら実施することができることになり、子供たちも大喜び。

早速、24日(木)のプール開きに向けて、全校でプールの掃除を行いました。学年ごとに日や時間をずらし、担当個所の砂や草、落ち葉、コケ等の汚れをきれいにしました。

ところが、18日(金)、5、6年生がプールの中を掃除しようと水を抜いたところ、なんとプールの底に亀裂が入り、そこから大量の水が漏れ出ているのが発見されました。

これではプールをまともに使うことはできません。現在、施工業者や教育委員会を通して、修理に向けて働きかけているところです。プール使用の可否については後日お知らせしますので、もうしばらくお待ちください。



見つかった大プール底の亀裂



それでもプールはきれいにしましょう。



今年もプールはお預けになりそう？

ほっとタイム



*先生方の、ほっとできるようなエピソードや一言を紹介します。

「思い出の宝箱」

大嶋 杏奈

この前、部屋を掃除していたら中学生の頃の日記を見付けました。恥ずかしいけど懐かしい、思い出の宝箱のようでした。クラスの子供たちには、毎週、日記の宿題を出しています。子供たちの日記を読むと、その時の子供たちの様子が思い浮かび、ほっこりします。写真や動画では残せない、その時、その瞬間の気持ちを日記に書くことで、いつか見返したときに少しでも多くの思い出の宝物を子供たちに残せたらと思います。

「言葉には力がある」

山崎 英政

子供たちとの学習で、「無理」とか「できない」とか、ほんのちょっと見ただけで、直感的にそう言うのを耳にします。もったいないなあ。言葉には力があります。自分の口から出た言葉は、耳に入り、頭に記憶されます。マイナスの言葉を使うとそれ以上できなくなります。プラスの言葉「できる」「簡単」「大丈夫」を使うと不思議とできてしまうものです。ぜひ、プラスの言葉で人生を成功に結び付けてほしいです。